

ニアン

僕がはてなブックマークを始めて、一番最初にブックマークしたのがこれ

<http://b.hatena.ne.jp/islecape/20081022#bookmark-10493591>

コメントがポメラDis

しかし買った！ 二年近くも経ってから買った！ 恥じる！ 己が不明を恥じる！

およよ

(どうやら改行も文字数としてカウントされるようだ)

このポメラは使えないねと僕が言ったから、10月22日はポメラ記念日。

夏戦争

録画していたサマーウォーズを見た！ 正確に言うと見てない！ テレビの後ろにいた！ なので映像はさっぱりわからない！ 物語もなんとなくしかわからない！ でももう見なくていいよな気がする！ 詳しい批評は別の人にお任せする！ よろしく願いしまああす！（で、けっきょくこのセリフ、いったいどう意味があったの？）

……で、詳しい批評。

これかな。

<http://d.hatena.ne.jp/FUKAMACHI/20100813>

TV放映以前にも、

<http://cinema.intercritique.com/comment.cgi?u=3920&mid=21482>

こういうレビューがあった。

うむ。

別の意味で夏戦争

暑いっすね。38℃だって。もう死ぬ。着ぐるみだから死ぬ。もうこれは戦争だよ、太陽との。いやでも向こうに本気出されたら死ぬけど。てゆうかほんとは太陽が問題なんじゃなくて地球環境の諸条件が問題なんだよね。つまり太陽がスケープゴートにされているけど、黒幕であるところの地球環境が真のラスボスなわけだ。

……。

おや、ちょっと目を離したら「Twitterへ投稿ボタン」ができていないではないですか。

最近ではWassrと、このTexttに注目している。でもどういふふうに使つかという（あくまでパーソナルな）ビジョンがないので、使いあぐねている面がある。ただ単にTwitterのサーバー落ちの代替品とするにはあまりにももったいない。

<http://textt.net/t/hajime/20100722175853/5>

作った人がこんなこと言ってるので、コミュニティ性をテコにした規模拡大という点に関しては望み薄。あくまでも利用者がどう使っていくかだが、例えば素晴らしい美文を書いたからといって、それでこのサービスのためになるのかというと微妙。いったいこのWebサービスに対して、いちユーザーがどのようなフィードバックをもたすことができるだろうか（そんなことをユーザーが考えるのは、おこがましいといえは言えるが）。

ところでテキストサービス私的比較とかをちょっと書いているところ（草稿）⇒<http://www.google.com/buzz/islecape/KVM4UXoXYVA/>

上記を次のブログのネタにと思っていたが、次のネタはこっちになりそう⇒<http://twitter.com/NORMAN5008/status/21245180729>

文章は人生だ。

岩波あとがき引用

ブログ用にデータ抽出。

※ <http://b.hatena.ne.jp/entry/textt.net/islecape/20100811141543/4>

岩波白帯を約100冊調べて、10冊ほどに「遅れた」おわびがあった。あと気になった文章いくつか。あとがきもいろいろ読み比べたりすると面白い。多くの人が本をあとがきから読むし。

ロック「市民政府論」白7-7

訳者：鶴飼信成

1968年11月16日 第1刷発行

1983年4月10日 第17刷発行

>>

訳者が、本書の翻訳を志したのは昭和一三年（一九三八年）、京城帝国大学在職中で、当時京城におられた清宮四郎、尾崎朝雄などの諸教授に指導を受け、訳稿は一おうできていたが、その後、種々の事情から刊行の運びにいたらなかった。昭和一八年（一九四三年）、二年の軍務を終えて研究室に帰ってきた後、大多数はすでに出征して残り少なくなった学生諸君と、演習でこの本を読んだ。昭和二〇年（一九四五）暮に、占領下の朝鮮を引揚げた時、軍政部の De Angelis 氏が右の訳稿をわざわざ東京まで送ってくれたが、雑事に追われて、今日まで出版をみなかったのは、訳者の怠慢のいたすところで慚愧に堪えない。

<<

ちなみに鶴飼さんがこれを書いているのが1967年（昭和42年）11月。鶴飼さんはハマーショルドの『道しるべ』をわりあいぱっと訳しているのだが。

ホップス「リヴァイアサン」白4-1

訳者：水田洋

1954年2月5日 第1刷発行

1992年2月17日 第27刷改訳発行

>>

訳者が初めて「リヴァイアサン」を読んだのは、一九四〇年、東京商科大学の高島善哉先生のゼミナールにおいてであった。そのとき使用したエヴマリン文庫本によって、翻訳をはじめたのは、一九四五年一〇月、セレベス島マカッサル（現スラウェシ島ウジュンパンダン）の終戦連絡所に、通訳として勤務していたときであり、第一分冊は、日本評論社の世界古典文庫62として、一九四九年三月に出版された。しかし出版社の倒産によって、第二分冊はゲラ刷のままおわり、第一分冊の改訳版が、丸山真男、内田義彦両氏の紹介により、一九五四年二月に岩波文庫で出版された。第二分冊も、一九六四年四月に、ラテン語版との簡単な対照をふくめて出版されたが、第三・四部の売れ行きには出版社も訳者も悲観的だったので、出版社の方針によって、第二分冊に抄訳をつけることで、翻訳はうちきられた。（略）

第三、第四分冊が、岩波文庫で、ラテン語版との対照をふくめて、一九八二、一九八五年に出版されるようになったのには、一方では読者の要望があり、他方ではトゥリコーのフランス語訳と国原吉之助氏のご協力によっ、ラテン語版との対照が、訳者の非力をもってしても、可能となったという事情がある。

第三・第四分冊にひきつづいて、おなじ方針で第一、第二分冊を改訳することは、とうぜんの義務であったが、ついに一〇年が経過して、その間直接には岩波書店及び理想社印刷に、多大の負担を強いることになってしまった。

<<

一九九一年一二月一五日。時間が経ちすぎて一回完成させたものをもう一度推敲させなければならなくなったパターン。

トクヴィル「アメリカのデモクラシー」白9-5

訳者：松本礼二

2008年5月16日 第1刷発行

>>

訳者が「アメリカのデモクラシー」全訳の依頼を文庫編集部から受けたのは、三〇年以上前のことである。すぐに取り掛かるということではなかったが、それにしてもこれほどまで遅くなったのは偏に訳者の怠慢のためであり、読者に深くお詫びし、驚異的な忍耐をもって訳者の仕事（ないし無仕事）ぶりを見守ってくださった文庫編集部の寛容に感謝する次第である。最終的な刊行については担当の塩尻親雄氏に多大な迷惑をおかけした

<<

二〇〇八年四月一五日。塩尻さん受難編1。（無仕事の「無」に傍点）

E・H・カー「危機の二十年」白22-1

訳者：井上茂

1999年1月16日 第1刷発行

>>

編集の山腰和子氏には大層ご苦勞をかけました。

<<

「遅れた」とは書いてないが、なんかすごく……

A・ハミルトンほか「ザ・フェデラリスト」白24-1

訳者：齊藤まこと*・中野勝郎

1999年2月16日 第1刷発行

>>

(略)また、岩波書店の塩尻親雄氏には、筆者の怠慢の故に大変なご迷惑をおかけし、同氏の表現によれば「脱兎のごとく」仕上げなければならなくなったことをお詫びするとともに、そのご助力に心よりお礼申し上げたい。(齊藤)

<<

塩尻さん二回目。青帯でもなんととなく謝られている。。

アダム・スミス「法学講義」白105-8

訳者：水田洋

2005年5月17日 第1刷発行

>>

私的な回顧をゆるしていただくならば、現在の訳者を含む三人のゼミナリストが高島先生からキャンパン版による下訳を依頼されたのは、太平洋戦争の直前の一九四一年のはじめごろだった。一二月の開戦はまだ予期されなかったし、卒業をひかえたわれわれは就職問題をきわめてふつうに考えていたが、夏休みのころには、卒業くりあげや学生の工場動員がうわさされるようになった。そういう緊迫感のなかで、立川の飛行場からとびたつ陸軍機が頭上で急降下爆撃の練習をくりかえす音をききながら、このような古典を訳し続けることは、ほがらかなよろこびでさえあった。下訳はわれわれが一二月にくりあげ卒業をするまで(すでに戦争ははじまっていた)に終了し、先生の点検にゆだねられた。点検は翌年の夏ごろにはいちおう終わって、真赤になおされた訳稿については、「君は一箇所、否定と肯定をまちがえたね」といわれたので、かろうじて及第したのだろう。それでも、上級生に「稚拙美」とひやかされていたぼくの文章は、真赤に直さなければものにならなかったにちがいない。

<<

ちょっと過去の私事。

ロバート・マルサス「初版 人口の原理」白107-1

訳者：高野岩三郎・大内兵衛

1935年7月15日 第1刷発行

1962年9月16日 第23刷改版発行

1976年7月10日 第37刷発行

>>

稿を起こしてより四年、原稿が共訳者の手を幾度か往復しつゝある間に、経済学士谷口吉彦氏によってこれと同じ書の翻訳が世に出された。そしてこれはまことに良訳たるを失わない。従って今特に訳を出さねばならぬほどの理由はないが、訳述の態度は必ずしも同一ではないから、この書亦かの書の傍に並び行わるゝは敢えて妨げなきことであろう。

<<

のんびりやってたら他の人が……

>>

一九六一年改訳序

初版「人口の原理」が岩波文庫に収められてから二十六年がすぎた。この間に刷を二十二回かさねた。そして発行部数は五万を超えた。一方、訳のスタイルはふるくさくなり、用字・かなづかいも一変した。そこで今回、その全文を訳しなおした。高野先生が亡くなられたので、改訳はもちろん、私一人でやった。けれども、もとの訳に払われた先生のご指導は記念したく、「共訳」の形をそのままにとどめることにした。(大内)

<<

すこしほろりとする。

J・S・ミル「女性の解放」白116-7

訳者：大内兵衛・大内節子

1957年3月25日 第1刷発行

1976年9月10日 第21刷発行

>>

私はいまから四十年ほど前にミルの "The Subjection of Women," 1869, London を翻訳して、『婦人解放論』と名づけた。この書は、私のドイツ留学中に、友人森戸辰男君らのお世話になって同人社という本屋から出版されたが、出版と同時に関東大震災に見舞われて、僅少の部数のほかはたいい焼けてしまった。

それから改訳の考えをすてたわけでもなかったが、その機会もなかった。数年前、大内節子がその改訳をしようと申し出たので、それをすすめて、その訳稿を見てやろうと約束した。彼女は、まもなくそれを実行したが、私は、多忙にまぎれそれを見ることを怠っていた。この節小閑を得て、それに目を通して、これを岩波文庫に収めることになった。あの当時の私の訳は、いまよみ直して見るとずいぶん古風であり誤訳もあった。これに比べると、この訳は、訳として正確であり、まちがいは少ない。文章はそう流暢でないうらみはあるが、時代のちがいを思い、なるだけ朱筆を省いた。一応のできばえであると信じている。

<<

なんだ、えらそうに。二人は親娘かな？

J・S・ミル『代議制統治論』白116-9

訳者：水田洋

1997年5月16日 第1刷発行

>>

父親の早教育のせいかもしれないが、ミルの文章は決して名文ではなく、論理も明快ではない（『論理学』の著者であるのに）。息のながい文章のなかに、いろいろの挿入があって、全体の意味がつかみにくいばあいがある。訳文の生硬さのいいわけではなく、読者のご注意をお願いしておきたい。

<<

いきなりミルをDisりはじめる水田さん。

マルクス『経済学・哲学草稿』白124-2

訳者：城塚登・田中吉六

1964年3月16日 第1刷発行

1976年7月10日 第16刷発行

>>

ふり返ると、この邦訳には長い年月がかかったものである。田中吉六氏の第一次訳稿を受け取ったのはすでに四年前のことである。それは原文に忠実な訳ではあったが、日本語として読みづらく、理解しにくいところもあったので、私が検討し加筆することになった。そして私の怠慢や留学・病気といった外的事情のために、また原文を読みとること自体の難かしさのために、ついに四年もの年月を費やすことになったのである。

<<

「日本語として読みづらく」などと偉そうな城塚さん。しかも「原文に忠実な訳」といったその口で、「原文を読みとること自体の難かしさ」などと口走る城塚さん。しかも怠慢。さらに留学

。そして城塚さんは続ける。

>>

本文を検討するさいも、訳注をつけるさいも、英訳のほか、すでに刊行された邦訳から教えられるところが多かった。特に藤野

渉氏の訳書（国民文庫版）は、すでに本訳書の初校が出てから見ることもできたのであるが、私の見解と一致する点が多く、教えられるところも多かった。ここであらためて感謝の意を表したい。

<<

なんでこうのんびりできるのか。マルサス「経済学原理」（上巻・小林時三郎訳）の訳者序文にこうある。

>>

ところで、本訳書は、しばらく以前にその仕事をはじめて今日にいたったが、今回、岩波書店がその出版の労をとられることになったのは、訳者にとってまことにさいわいである。このような不利な出版は、岩波書店の学問にたいする深いお理解がなければ実現しえなかったことである。

<<
ふむ。

マルクス「ルイ・ボナパルトのブリュメールー八日」124-7

訳者：伊藤新一・北条元一

1954年9月25日 第1刷発行

1976年2月20日 第22刷発行

>>

ほんやくは一昨年秋にとりかかり、昨年の秋清書にかかったが、原稿の一部の紛失や健康状態などのため完成が大変遅れた

<<

遅れてないよ！ ぜんぜん遅れてないよ！

(清書の清、大変の変、旧字)

マルクス・エンゲルス「資本論綱要」124-9

訳者：向坂逸郎

昭和二八年五月二五日 第一刷発行

昭和五〇年九月二〇日 第二二刷発行

>>

なお、これらの諸論文は、私がかつて翻訳して改造社版『マルクス・エンゲルス全集』に発表したものか、或は訳出したままで未発表に終わったものであるが、二十年近くも前のことであるから、今回新に全部改訳した。改訳に当たっては、山崎八郎と向坂正男の兩人がすべて原本と照して、疑問の点については私と相談し、誤りを正し、文章をやわらかにした。それをさらに私自身で目を通して手を加えた。外に嶺卓二の協力を得た。この三人の努力がなかったら、この書はこんなに早く日のめを見ることはなかったであろう。

<<

岩波なのに早い。なぜそんなに急ぐのか……！？

ジョン・リード「世界を揺るがした十日間」202-1

訳者：原光雄

1957年10月25日 第1刷発行

1976年1月20日 第26刷発行

>>

訳者は、第二次世界大戦中に日本の敗戦を予想し、戦後の民主主義時代になったら出版するつもりで、本書を一九四四（昭和一九）年に訳出しておいた。

<<

つまり、戦中に抑圧されたテーマということなのだろう。社会主義関連は戦後になって「待ちました」とばかりに出版されている印象。GHQはいたけど。

エンゲルス「反デューリング論」128-5

訳者：栗田賢三

1952年4月5日 第1刷発行

1974年2月18日 第20刷改版発行

1976年2月20日 第22刷発行

>>

この訳書の上巻が刊行されてから、下巻が出版されるまでに、もっぱら訳者の怠慢のために、一〇年以上も経過した。その結果、上巻は正字体、下巻は略字体という用字上の相違ばかりでなく、その他用語上でも若干のくいちがいが生じ、読者にご迷惑をかけた。このたび上巻を改版する機会をえたので、用字、用語を統一するとともに、訳文全体にわたって再検討を行ない、旧訳のいろいろな不備を訂正した。

<<

下巻は「昭和四一年六月一六日第一刷発行」1966年か。今度は下巻が気にならないでしょうか。

マルクスとエンゲルス「革命と反革命」128-3

訳者：武田隆夫

1955年1月25日 第1刷発行

1976年10月20日 第23刷発行

>>

なお解説としてはついでながらここで多少の感慨を述べるのがゆるされるならば、訳者が、大内兵衛、向日坂逸郎両先生の御推挙により、岩波書店から本書の翻訳を委嘱されたのは、戦後まもなくのことであり、日本の社会においては、いずれかといえば「革命」についてより多く語られていたころであったが、訳者の怠惰のためにその完成がのびのびになっているうちに、情勢は一転して、逆に「反革命」について論ぜられることのほうが多いような時期となってしまった。

<<
でもやっぱりのんきな人はいる。

トロツキー「わが生涯」127-10

訳者：志田昇

2001年3月16日 第1刷発行

>>
この翻訳が正式にわれわれの仕事になってから、完成するまでに足かけ三年以上もかかっている。もちろん、その間ずっと、この翻訳に取り組んでいたわけではない。他の多くの仕事によって何度となく長期の中断を余儀なくされた。それでも何とか完成にこぎつけることができ、心底ほっとしている。

<<
また、時代が経てばこうなる。先訳があり、しかもソ連もなく。のんびりとしている。

マックス・ヴェーバー「社会学の根本概念」209-6

訳者：清水幾太郎

1972年1月17日 第1刷発行

1976年11月10日 第7刷発行

>>
翻訳の仕事が終わってみると、この論文に関する幾つかの感想が心に浮かんで来る。この論文の翻訳を岩波書店と約束したのは、二十五年前のことである。それ以来、いつも気にかかりながら、私はなかなか仕事に着手する気持ちになれなかった。

<<
僕は思うのだが、これはちょっと——いやかなり——というかもものすごく無責任ではないだろうか。

プルタルコス「エジプト神イシスとオシリスの伝説について」664-5

訳者：柳沢重剛

1996年2月16日 第1刷発行

>>
——（略）凡例にも断ったように、本訳には多数の図版が挿入されて読者の便を図っている。これはすべて東海大学の鈴木八司氏が、多忙の間を縫って、選び、配置して下さったものである。改めてお礼を申し上げたい。また訳者は、上記 Bude 版〔訳者が使用した底本のうち、新しいもの "Christien Froidefond(ed.), Plutarque,(Euvres morales, Tome V.2e partie (Paris, 1988)"——V.2のあとのeは上付文字——)〕を、訳稿を編集部塩尻親雄氏に届けた直後に入手した。そして、この新版を参照せずに拙訳を上梓するのはよくないと考えて訳稿を返却していただいた。ところがその後訳者は、勤めの方が多忙を極め、この新版の「参照」がひどくおくれたしまった。こうして岩波書店、特に塩尻氏にご迷惑をかけたことをお詫びし、同時に氏が、私に対して親切に苦心を重ねて下さったことに、厚くお礼を申し述べる。

*

私はこの拙訳を故齊藤忍髓氏に捧げることにする。齊藤氏はかねがねぜひ本書を訳したいとの強い希望をもっておられて、したがって、本来ならば齊藤氏が本書の訳者となられるはずだったからである。しかるに齊藤氏が、田中美知太郎先生と相前後して、突然に逝去されたために、私が代役を務めることになったのである。しかし訳了した今もなお、無事に代役を務めおせたと、胸を張って断言することはできないが、私もいずれハデスの国に行く、その時は、この拙訳を手土産に齊藤氏を訪問しようと思っている。

<<
いきなりとんでもないことを言い出すのであった。

三笠宮崇仁「古代エジプトの神々」

デイヴィッド・近藤二郎「古代エジプト人——その神々と生活」

ソレル「暴力論」138-2

訳者：今村仁司・塚原史

2007年11月16日 第1刷発行

>>

とはいえ、ソレル原文は難攻不落の要塞さながらに本訳者の前進を妨げたので、訳業は当初遅々として進まず、二〇〇五年三月三十一日に今村さんからもらったメールには「今日、岩波文庫の愛理さんにあいました。ソレルの暴力論のもくじの日本語訳を早くほしいそうです」とあった。「愛理さん」とは、岩波書店の担当編集者、清水愛理さんのことで、もちろん「目次」を訳せばよいという意味ではなくて、翻訳自体の速度を上げるようにという、さりげない暗示である。

その後、共同作業もようやく軌道に乗り始めた矢先の二〇〇六年春、今村さんは突然体調を崩され、一時回復されたものの、二〇〇七年五月五日未明、享年六五歳で帰らぬ人となった。最後に受け取ったメールは、その一ヶ月ほど前の四月七日のもので「岩波文庫の解説の修正をありがとうございました。すべて結構です」とあり、覚悟のほどが偲ばれる（「修正」とは、「解題」などとの整合性を保つためのいくつかの手直しを指す）。四月半ば、東京府中の病院にお見舞いに行ったとき、今村さんは、夏には自分はもういないかもしれないが、できあがった本をなんとか見たいものだと、ポツリとつぶやいたのだが、結局、刊行が秋になってしまったことを、あらためて個人にお詫びしたい。

今村さんの急逝後、翻訳の仕事は飛行中に突如機長を失った航空機内の様相を呈したが、副操縦士は、優秀で果敢なパーサー清水愛理さんの励ましと協力を得てなんとか飛行を続け、墜落も不時着もせずによりやく無事着陸することができた。本書の訳文が可能なかぎり正確で、スコシでも読みやすくなっているとすれば、それは清水さんの献身的な努力のおかげであり、今村さんとともに、この場を借りて厚く御礼申し上げる。

<<

なんとか疲れ

今までTwitterをひとりごとつぶやきツールの的に使っていたのが、<http://twilog.org/islecape/stats>を見ると、「コミュニケーション率」が高くなってきている。今日時点で29.6%。

はてなハイクもそうだが、相互フォローなどが増えればそうなる傾向が強くなるのはあたりまえで、しかもTwitterではある特定のキーワードを見張っている人もいるとかなんとか。Twitterのアーカイブ性が他のサービスにもあれば……（Buzzへの投稿はGmailでバックアップされるといっても、それはあくまで自分と民間企業であるGoogleのアーカイブでしかない）とは思いつても、どうしても他のサービスは見劣りしてしまうが、Twitterのインフラ的な強さを考えるとその水準を要求するのは無理というものだ。まあなんというか、もちろんTwitterアーカイブが確実に保存される保証もないのだが、つぶやいたらアメリカ議会図書館に記録され、1000年後も読まれるかも……というのはちょっとロマンチックな趣がある。しかも1000年後ならそれを読むのは人間じゃないかもしれないというのも趣がある。どうでもいいですか。そうですか。

言葉を紡ぐというのはある時点までは共感を求める行為であるけれども、究極的には、同じ人間はいないので、話し続けていくといつかは考え方の違いによる衝突を招く（もちろん考え方が違っても付き合える人はいるが）。つまり、初めは考えを披瀝することで人を招き、しかし、ある時点で「無難」な発言に切り換えないと、そのあと摩擦が発生するリスクが高まる一方だと。アルファブロガーになったという人が「ひとこと書けばたちまちつくレスがうぜえ」みたいなことを言っていたが、mixi疲れをいう人もいるし、まあわりと普遍的な現象なのかも。

しかしこういうことを考えるのはいかにも面倒くさいし、正直言ってまったくどうでもいいことのように思える。

というようなことをつらつら。

オチはありませんのでTexttで、というのはどうか。

気になったこと

※以下、修正済み

Textt、20トピックスが立つと古いものから表示できなくなるんじゃないの疑惑。

アイデアだもれの方で、21本のエントリを上げたら、最初の一本が表示されなくなった。

<http://textt.net/t/islecape/20100817104217>

テキスト表示やPDF表示など、オプションを使えばすべて見られるのだが。

<http://textt.net/t/islecape/20100817104217.txt>
<http://textt.net/t/islecape/20100817104217.pdf>

なんかePubも変だな……

<http://textt.net/t/islecape/20100817104217.epub>

それよりなにより、かんじんのTextt本体で見られないというのはちょっと困……らないけどさ。20本立てたら新しい親項目作ればいいんだから。ただこれが再現性がある問題なのか確認できてないので、開発者への問い合わせはまだ。それとも急いで知らせたほうがいいのだろうか？ どっちとも言えるので悩ましいのう。

みずましみずすまし

開発者の人のTexttは<http://textt.net/t/hajime>

Twitterは<http://twitter.com/hajime>

みずましみずすまし2

てゆうかテキストサービスに制約ありって、pomeraっぽいかも？

これで9項目め。

これで9項目め。

なんかもうちょっとマシなことは書けんのか。

ホームズはツンデレです。

医学博士ジョン・H・ワトソンは天涯孤独の身である。物価の高いロンドンでルームメイトを探し、ふとしたきっかけでシャーロック・ホームズという人物と下宿をシェアすることになる。

ところがこのホームズ、相当な変人だった。あまりにもうぬぼれが強いホームズに、はじめのうちワトソンは反発する。しかし、ある事件をきっかけに二人の中は急速に近づく。ワトソンはホームズのすぐれた頭脳を崇拜し、ホームズはホームズで、口ではごくごく平凡なワトソンをバカにしたりからかったりしつつも、信頼している様子。そして二人はいつまでも仲良く暮らしましたとさ。

えーと。

なんか……どこかの男性向け漫画にあるよね……平凡な少年のもとにやってきた天才美少女が……という。

例えば――

ある実験をした際に、ワトソンに助けられたホームズがお礼を言い、巻き込んで悪かったと謝るシーンがある（デレ）。しおらしいホームズにワトソンは感激し、ホームズを助けられるのが自分にとって最大の喜びであり特権だと言うが、ホームズはすぐに皮肉な態度に戻ってしまう（ツン）。

うむ。

また、ホームズと二人で犯人を罫にはめたとき、犯人のピストルでワトソンが撃たれる。ホームズは犯人を頭をピストルの台で強く殴り、ワトソンを抱きかかえて真剣な顔で無事かと問う。ワトソンは感激する。かすり傷とわかって安堵するホームズ。そして犯人に向かって、もしワトソンを殺していたら同じ目にあわせてやると言い放つ。

うむ。うむ。

しかし、ロバート・ダウニーとジュード・ロウの映画ではそれが逆転している。ワトソンがツンなのだ。

うーむ。

要素11

以下は診断メーカー用に作った、「冒険したら見つけたーβ2」
<http://shindanmaker.com/17134> の種明かしである。

* * *

あなたが異世界を旅して発見したものを診断します (cf. <http://shindanmaker.com/17156>)
(結果パターン 1,532,160通り)

今日、[USER]はギルドで知り合った[RESULT1][RESULT2]とパートナーを組み、[RESULT3]を[RESULT4]冒険。発見したのは……[RESULT5]。お疲れさまでした。

幼い
幼い女
年若い
年若い女
若い
若い女
壮年の
壮年の女
年老いた
年老いた女
エルフの
エルフの女
昆虫類人の
昆虫類人の女
爬虫類人の
爬虫類人の女
妖精の
妖精の女
猫族の
猫族の女
犬族の
犬族の女
天使の
天使の女

戦士
魔法使い
僧侶
盗賊
侍
忍者
技師
騎士
貴族
学者
賢者
召喚師

大海原
大草原
大洞窟
死者の塔
神秘の塔
聖なる塔
古代の塔
ピラミッド
古代神殿
聖なる神殿
死者の神殿
旧共和党シェルター

墜落コロニー
地下世界

ヒノキの棒 (★☆☆☆☆)
棍棒 (★☆☆☆☆)
銅の劍 (★★☆☆☆)
鋼の劍 (★★☆☆☆)
ヒノキの棒 (★☆☆☆☆)
棍棒 (★☆☆☆☆)
銅の劍 (★★☆☆☆)
鋼の劍 (★★☆☆☆)
不思議な劍 (★★★☆☆)
薬草 (★☆☆☆☆)
ちょっといい薬草 (★★☆☆☆)
毒消し草 (★☆☆☆☆)
聖水 (★☆☆☆☆)
炎の巻物 (★★☆☆☆)
丸い盾 (★☆☆☆☆)
皮の鎧 (★☆☆☆☆)
銅の鎧 (★★☆☆☆)
鋼の鎧 (★★★☆☆)
短劍 (★☆☆☆☆)
杖 (★☆☆☆☆)
護符 (★☆☆☆☆)
神の衣 (★★★★☆)
宝石袋 (★☆☆☆☆)
使い古しの地図 (★☆☆☆☆)
ガラクタの指輪 (★☆☆☆☆)
宝石袋 (★☆☆☆☆)
使い古しの地図 (★☆☆☆☆)
ガラクタの指輪 (★☆☆☆☆)
宝石袋 (★☆☆☆☆)
使い古しの地図 (★☆☆☆☆)
ガラクタの指輪 (★☆☆☆☆)
魔法の本 (★★★☆☆)
奇跡の杖 (★★★★☆)
黙唱の劍 (★★★★☆)
ガラスの蜘蛛 (★★★★☆)
炎の劍 (★★★☆☆)
天星儀 (★★★★★)
宝石袋 (★★☆☆☆)

ガードロボット

ヒノキの棒

棍棒

銅の剣

鋼の剣

ミスリルソード

薬草

ちょっといい薬草

毒消し草

聖水

炎の巻物

丸い盾

皮の鎧

銅の鎧

鋼の鎧

短剣

杖

護符

手裏剣

宝石袋

使い古しの地図

ガラクタの指輪

エアフォース1・新共和国仕様

コアビタシオン

黙唱の剣

鉄蜘蛛

ザ・腐乱鐘呪

要素13

以下はツイッター診断メーカー用に作った「地下10階で見つけたーβ」（<http://shindanmaker.com/17173>）の種明かしである。

* * *

ワードナ征伐後もなお地下十階に潜るあなたが持ち帰ったアイテムを、ギルガメッシュ酒場の雇われ司教が鑑定します。
(結果パターン 36,720通り)

「やあ[USER]。今日は[RESULT1]を[RESULT2]匹倒したんだって？ よし、じゃあ持ち帰ったそのアイテムを鑑定しようか……[RESULT3]」

フロストジャイアント
ファイアドラゴン
ハイプリースト
ハイウィザード
マスターシーフ
ハタモト
ヴァンパイア
グレーターデーモン
ポイズンジャイアント
ドラゴンゾンビ
レイバーロード
ザ・ハイマスター
フラック
アークメイジ
マイルフィック
ヴァンパイアロード

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

うわっ、触っちゃった！ すまん、明日にしてくれ……
あっつ！ 触っちゃった。悪い、明日にしてくれ……
よし、悪の鎧+3(150000GP)だ！
うん、悪の鎧+3(150000GP)だ！
悪の剣+3(50000GP)か
悪の剣+3(50000GP)だね
うん、悪の剣+3(50000GP)だな
うん、悪の剣+3(50000GP)だね

悪の剣+3(50000GP)か
悪の短剣+3(50000GP)か
うん、悪の短剣+3(50000GP)か
うん、悪の短剣+3(50000GP)だ
悪の短剣+3(50000GP)だね
悪の短剣+3(50000GP)だよ
悪の兜+2(8000GP)だ
悪の兜+2(8000GP)だ
悪の兜+2(8000GP)だな
悪の兜+2(8000GP)だな
悪の兜+2(8000GP)だね
悪の兜+2(8000GP)だね
悪の兜+2(8000GP)だよ
悪の兜+2(8000GP)だよ
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だ
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だ
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だな
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だな
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だね
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だね
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だな
悪の鎖かたびら+2(8000GP)だよ
カシナートの剣(15000GP)だ
カシナートの剣(15000GP)だね
カシナートの剣(15000GP)だね。いつ見ても変な形だ
カシナートの剣(15000GP)だよ
カシナートの剣(15000GP)だよ。見飽きたな……
これはどう見てもカシナートの剣(15000GP)だな
おっ、銀の小手(60000GP)か
うん、銀の小手(60000GP)だな
おっ、銀の小手(60000GP)だ
おお、銀の小手(60000GP)だ
おおっ！？ 君主の聖衣(1000000GP)！！
君主の聖衣(1000000GP)！ すごいじゃないか！！
うん、氷の鎖かたびら(150000GP)だ
おお、氷の鎖かたびら(150000GP)だね！
うん、氷の鎖かたびら(150000GP)だよ！
よし、氷の鎖かたびら(150000GP)だ！
シールド-2(8000GP、呪)だ。触るなよ
シールド-2(8000GP、呪)だな……。残念
シールド-2(8000GP、呪)だな……。触るなよ
シールド-2(8000GP、呪)だな。危ない危ない
シールド-2(8000GP、呪)だな。危ない危ない
シールド-2(8000GP、呪)だな。残念
おっと、シールド-2(8000GP、呪)だな……
おっと、シールド-2(8000GP、呪)だな……
シールド+2(7000GP)か
シールド+2(7000GP)か
シールド+2(7000GP)だ
シールド+2(7000GP)だ
シールド+2(7000GP)だな
シールド+2(7000GP)だね
シールド+2(7000GP)だね
シールド+2(7000GP)だよ
うん、シールド+3(250000GP)だね
シールド+3(250000GP)だ！
おお、シールド+3(250000GP)だ！
よし、シールド+3(250000GP)だ！
うん、シールド+3(250000GP)だよ！
よし、シールド+3(250000GP)だね！
よし、手裏剣(50000GP)！
おお、手裏剣(50000GP)だ！
おっ、手裏剣(50000GP)！
おっ、手裏剣(50000GP)じゃないか！

う、ショートソード-2(8000GP)かあ……
ショートソード-2(8000GP、呪)。いないなあ……
ショートソード-2(8000GP、呪)。いないなあ
ショートソード-2(8000GP、呪)。危ない危ない
ショートソード-2(8000GP、呪)。危ない危ない
ショートソード-2(8000GP、呪)。残念
ショートソード-2(8000GP、呪)。触るなよ
ショートソード-2(8000GP、呪)。触るなよ
ダガー+2(8000GP)か
ダガー+2(8000GP)だ
ダガー+2(8000GP)だ
ダガー+2(8000GP)だな
ダガー+2(8000GP)だね
ダガー+2(8000GP)だな
ダガー+2(8000GP)だよ
ダガー+2(8000GP)だよ
中立の鎧+2(8000GP)か
中立の鎧+2(8000GP)か
中立の鎧+2(8000GP)かあ
中立の鎧+2(8000GP)だな
中立の鎧+2(8000GP)だね
中立の鎧+2(8000GP)だね
中立の鎧+2(8000GP)だよ
中立の鎧+2(8000GP)だよ
杖-2(8000GP)だ。いないなあ……
杖-2(8000GP)だ。残念
杖-2(8000GP)だ。仕方ないね
杖-2(8000GP)だ。仕方ないね
杖-2(8000GP)だ。触るなよ
杖-2(8000GP)だね。残念ながら……
杖-2(8000GP)だね。仕方ないか
杖-2(8000GP)だよ。残念ながら……
ディアルの薬(5000GP)か。ないよりましだな
ディアルの薬(5000GP)か。ないよりましだね
ディアルの薬(5000GP)か。ないよりましだよ
ディアルの薬(5000GP)か。ま、ないよりまし
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましか
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましか
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましか
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましか
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましか
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましか
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましか
ディアルの薬(5000GP)だ。ないよりましかな
ディアルの薬(5000GP)だ。がっかりするなよ
ディアルの薬(5000GP)か。がっかりするなよ
おお！ 盗賊の短刀(50000GP)だよ！
うん、盗賊の短刀(50000GP)だな！
これは盗賊の短刀(50000GP)だね！
おっ！ 盗賊の短刀(50000GP)だ！
毒のメイス(10000GP)か
毒のメイス(10000GP)だ
毒のメイス(10000GP)だな
毒のメイス(10000GP)だな
毒のメイス(10000GP)だね
毒のメイス(10000GP)だね
毒のメイス(10000GP)だよ
毒のメイス(10000GP)だよ
呪いのローブ(8000GP)か……
呪いのローブ(8000GP)だ。残念
呪いのローブ(8000GP)だ。触るなよ
呪いのローブ(8000GP)だね。いないなあ……
呪いのローブ(8000GP)だよ。危ない危ない
呪いのローブ(8000GP)だよ。残念

呪いのローブ(8000GP)だよ。仕方ないね
呪いのローブ(8000GP)だよ。触るなよ
呪いの兜(50000GP)。まあ宿代の足しにはなるね
呪いの兜(50000GP)。仕方ないかな
呪いの兜(50000GP)。宿代の足しにはなるかな
呪いの兜(50000GP)か。まあ宿代の足しにはなるね
呪いの兜(50000GP)だ。まあ宿代の足しにはなるね
呪いの兜(50000GP)だよ。まあ宿代の足しにはなるね
バディアルの巻物(8000GP)だ。いらんよな？
バディアルの巻物(8000GP)だ。いるかい？
バディアルの巻物(8000GP)だ。いるかい？
バディアルの巻物(8000GP)だ。いるかい？
バディアルの巻物(8000GP)だ。いるかい？
バディアルの巻物(8000GP)だ。いるかい？
バディアルの巻物(8000GP)だ。いらんかな？
バディアルの巻物(8000GP)だ。いるかい？
早業の短刀(30000GP)だ。売っちゃえ
早業の短刀(30000GP)だ。微妙かな
早業の短刀(30000GP)だ。売っちゃえ
早業の短刀(30000GP)だ。売っちゃえ
早業の短刀(30000GP)だ。使うかい？
早業の短刀(30000GP)だよ。売っちゃえ
ブレストプレート-2(8000GP、呪)……残念
なんだ、ブレストプレート-2(8000GP、呪)か……
ブレストプレート-2(8000GP、呪)。いらんなあ
ブレストプレート-2(8000GP、呪)。いらんなあ
ブレストプレート-2(8000GP、呪)。危ない危ない
ブレストプレート-2(8000GP、呪)。危ない危ない
ブレストプレート-2(8000GP、呪)。触るなよ
ブレストプレート-2(8000GP、呪)。触るなよ
えーと、ブレストプレート+2(8000GP)だ
うん、ブレストプレート+2(10000GP)だ
うん、ブレストプレート+2(10000GP)だ
ふむ、ブレストプレート+2(10000GP)かな
んー、ブレストプレート+3(100000GP)だ！
うん、ブレストプレート+3(100000GP)か！
おっ、ブレストプレート+3(100000GP)か！
おっ、ブレストプレート+3(100000GP)だ！
なんだ、ポーフィックの指輪(10000GP)か
んー、ポーフィックの指輪(10000GP)か
んー、ポーフィックの指輪(10000GP)だ
えっと、ポーフィック(10000GP)の指輪か
えっと、ポーフィック(10000GP)の指輪だ
ポーフィックの指輪(10000GP)だ
ポーフィックの指輪(10000GP)だ
ポーフィックの指輪(10000GP)だ
ポーフィックの指輪(10000GP)だ
ポーフィックの指輪(10000GP)だ
ポーフィックの指輪(10000GP)だ
ああ、ポーフィックの指輪(10000GP)か
ああ、ポーフィックの指輪(10000GP)だ
炎のロッド(25000GP)か
炎のロッド(25000GP)か
炎のロッド(25000GP)だ
炎のロッド(25000GP)だ
炎のロッド(25000GP)だ
炎のロッド(25000GP)だ
炎のロッド(25000GP)だ
炎のロッド(25000GP)だ
炎のロッド(25000GP)だ
炎のロッド(25000GP)だよ
炎のロッド(25000GP)だ
マカニトの護符(20000GP)か、どうする？
マカニトの護符(20000GP)か、どうする？
マカニトの護符(20000GP)か、どうする？

マカニトの護符(20000GP)か、どうする？
マカニトの護符(20000GP)か、使うかい？
マカニトの護符(20000GP)か、売ったらどうだ？
マニフォの護符(15000GP)か
マニフォの護符(15000GP)だ
マニフォの護符(15000GP)だな
マニフォの護符(15000GP)だな
マニフォの護符(15000GP)だな
マニフォの護符(15000GP)だな
マニフォの護符(15000GP)だな
マニフォの護符(15000GP)だね
マニフォの護符(15000GP)だよ
マニフォの護符(15000GP)みたい
ムラマサ(500000GP)だ！ やったじゃないか！！
ムラマサ(500000GP)だ！！ やったじゃないか！！
メイジマッシャー(10000GP)か
メイジマッシャー(10000GP)か
メイジマッシャー(10000GP)だ
メイジマッシャー(10000GP)だ
メイジマッシャー(10000GP)だな
メイジマッシャー(10000GP)だね
メイジマッシャー(10000GP)だ
メイジマッシャー(10000GP)だよ
メイス-2(8000GP、呪)か。いらぬなあ……
メイス-2(8000GP、呪)か。いらぬなあ……
メイス-2(8000GP、呪)か。いらぬなあ
メイス-2(8000GP、呪)か。残念……
メイス-2(8000GP、呪)か。触るなよ
メイス-2(8000GP、呪)か。触るなよ
うう、メイス-2(8000GP、呪)かあ……
おっと、メイス-2(8000GP、呪)かよ……
モンティノの杖(15000GP)だ
モンティノの杖(15000GP)だな
モンティノの杖(15000GP)だな
モンティノの杖(15000GP)だね
モンティノの杖(15000GP)だよ
モンティノの杖(15000GP)だよ
レザーアーマー-2(8000GP、呪)だ。いらぬなあ……
レザーアーマー-2(8000GP、呪)だ。危ない危ない
レザーアーマー-2(8000GP、呪)だ。触るなよ
レザーアーマー-2(8000GP、呪)だ。触るなよ
あ、レザーアーマー-2(8000GP、呪)か。残念
おっと、レザーアーマー-2(8000GP、呪)かよ……
う、レザーアーマー-2(8000GP、呪)じゃないか……
う、レザーアーマー-2(8000GP、呪)だよ……
ワースレイヤー(10000GP)だ
ワースレイヤー(10000GP)だ
ワースレイヤー(10000GP)だな
ワースレイヤー(10000GP)だな
ワースレイヤー(10000GP)だね
ワースレイヤー(10000GP)だね
ワースレイヤー(10000GP)だよ
ワースレイヤー(10000GP)だよ

[RESULT3]匹[RESULT4][RESULT5]』です。

要素14

以下はツイッター診断メーカー用に作った「フォロワー数のせいで大混乱になったー」 (<http://shindanmaker.com/17347>) の種明かしである。

* * *

あなたのツイッターでの人間関係で世界が混乱したりしなかったり。この悪人め！
(結果パターン 3,178,320通り)

フォロワー人数で大混乱になったー

ツイッターでの人間関係で世界が混乱します。この悪人め！

[USER]さんの[RESULT1]が、[RESULT2]のとき、[RESULT3]が[RESULT4]します。この[RESULT5]め！

【フォローしている】
【フォローされている】

1以上
2以上
4以上
5以上
8以上
10以上
12以上
16以上
20以上
21以上
25以上
29以上
30以上
32以上
33以上
35以上
40以上
45以上
50以上
55以上
60以上
64以上
99以上
101以上
111以上
128以上
256以上
398以上
444以上
512以上
640以上
666以上
777以上
888以上
1000以上
1024以上
2001以上
2010以上
2061以上
2048以上
3001以上
1未満
2未満

4未満
5未満
8未満
10未満
12未満
16未満
20未満
21未満
25未満
29未満
30未満
32未満
33未満
35未満
40未満
45未満
50未満
55未満
60未満
64未満
99未満
101未満
111未満
128未満
256未満
398未満
444未満
512未満
640未満
666未満
777未満
888未満
1000未満
1024未満
2001未満
2010未満
2061未満
2048未満
3001未満

飛行機
新幹線
地下鉄
パトカー
消防車
救急車
タクシー
お台場ガンダム
東京タワー
東京スカイツリー
通天閣
五稜郭タワー
エッフェル塔
凱旋門
自由の女神
人類
太陽
UFO
正義
悪
夢
希望
絶望

地球
宇宙
銀河
月
火星
金星
ユーラシア大陸
アステカ帝国
南極大陸
太平洋
大西洋

回轉
噴火
挫折
飛翔
潜水
老衰
失神
漏水
激突
墜落
混乱
爆発
変身
覚醒
崩壊
震撼
進化
激怒
跳躍

要素15

以下はツイッター診断メーカー用に作った「ピンチヒッター」（<http://shindanmaker.com/17475>）の種明かしである。

* * *

一点リードされた九回裏の最後の攻撃。ピンチヒッターになったあなたの成績やいかに！
（結果パターン 2,730通り）

一点リードされた九回裏の最後の攻撃。二死満塁のチャンスに登場したのは代打の切り札[USER]!
ピッチャーの[RESULT1][RESULT2][RESULT3]

渾身の
釣り気味の
抜けた

ストレート
カーブ
フォーク
スライダー
シンカー
シュート

を空振り三振！
で押し出し四球！
で押し出し死球！
を場外ホームラン！
をライトスタンドへホームラン！
をバックスクリーンへホームラン！
をレフトスタンドへホームラン！
をセンター前にはじき返すサヨナラヒット！
をレフト前にはじき返すサヨナラヒット！
をライト前にはじき返すサヨナラヒット！
を左中間を抜けるサヨナラヒット！
を右中間を抜けるサヨナラヒット！
をピッチャーゴロ！
をショートゴロ！
をサードゴロ！
をピッチャーゴロ！
をセカンドゴロ！
をキャッチャーフライ！
をピッチャーフライ！
をライトフライ！
をセンターフライ！
をレフトフライ！
をファーストフライ！
をセカンドフライ！
をサードフライ！
をショートフライ！
をピッチャーライナー！
をファーストライナー！
をセカンドライナー！
をサードライナー！
をショートルイナー！
を痛恨のライトゴロ！
を痛恨のセンターゴロ！
を痛恨のレフトゴロ！
を空振り三振！
で押し出し四球！
で押し出し死球！

をセンター前にはじき返すサヨナラヒット！
をレフト前にはじき返すサヨナラヒット！
をライト前にはじき返すサヨナラヒット！
を左中間を抜けるサヨナラヒット！
を右中間を抜けるサヨナラヒット！
をピッチャーゴロ！
をショートゴロ！
をサードゴロ！
をピッチャーゴロ！
をセカンドゴロ！
をキャッチャーフライ！
をピッチャーフライ！
をライトフライ！
をセンターフライ！
をレフトフライ！
をファーストフライ！
をセカンドフライ！
をサードフライ！
をショートフライ！
をピッチャーライナー！
をファーストライナー！
をセカンドライナー！
をサードライナー！
をショートルイナー！
を痛恨のライトゴロ！
を痛恨のセンターゴロ！
を痛恨のレフトゴロ！
を空振り三振！
をピッチャーゴロ！
をショートゴロ！
をサードゴロ！
をピッチャーゴロ！
をセカンドゴロ！
をキャッチャーフライ！
をピッチャーフライ！
をライトフライ！
をセンターフライ！
をレフトフライ！
をファーストフライ！
をセカンドフライ！
をサードフライ！
をショートフライ！
をピッチャーライナー！
をファーストライナー！
をセカンドライナー！
をサードライナー！
をショートルイナー！
を痛恨のライトゴロ！
を痛恨のセンターゴロ！
を痛恨のレフトゴロ！

『[RESULT4][RESULT5]』です。

投稿数16になったー

あと四投稿……

ネタがない……

ツイッター診断メーカーの件、いちばんゲーム性があるのはやはり、Wizモチーフの「地下十階」だろうと思う。

小僧、うぬぼれるなよ、お前の手柄ではないぞ、あくまでWizard(r y

17投稿だった。17歳だった。

今宵はここまでにしとうございます。って流行り文句があったらしい。

ちょっと夜更かしが過ぎたな……

18歳で選挙権

現代社会において、米国大統領の職能を全うできる人物はかぎられている（とみなされている）。

先の大統領選挙でいうと、バラク・オバマ、ジョセフ・バイデン、ジョン・マケインの三人ぐらいが「大統領の職務を遂行できる能力」を有しているとみなされているわけだよね。あとヒラリー・クリントンも入れておこうか。

え？ 誰か忘れてるって？ いや、そんなことはないけど？

話がずれた。

でも、本当は誰でもその能力を持つようになればいいはず。そうすれば、究極的には職業による所得格差にも正当性がなくなるであろう。大統領だろうと医師だろうとプログラマだろうと、誰でも同じ能力を有して、ただ個人の興味関心意志意欲に応じて職業を選ぶようになれば。つまりそれは選択の結果にすぎないのである。

せいぜい拘束時間が長いとか、その程度の差をつけるだけで。

覚書各種

差別表現を「ただのネタ」というのは、「いじめじゃなくてからかってただけ」みたいな。やはりネタというようないいわけは許されないであろう。

専業主婦が保育所に上の子を預けて、手間のかかる下の子を、というようなことがあってもいいのではないか……でもこれだと上の子が傷つくか？ 出張保育とか？ あるいは託児施設付保育所とか？

「こういう読み方をするなんて、疲れるだろうな」「なにも考えずに物語が楽しめるなんて、頭が幸せで羨ましい」の、はてしない争い。

死と生と

この人生は、次の人生のための試練場、みたいな宗教観がある。しかしそれどうなのかね。その次の人生も試練場になってしまいかねないか。「俺は前世であれだけ苦勞を重ねたんだから、今世では遊ぶぜ！」などとハメを外したら、その次の次の生では「遊びまくって、こらえ性のないやつ」とか罰を受けたりして。

.....

なぜ人生がつらいのかといえは、それは死の痛みに耐える力をつけるためであろう。

人は死ぬために生きている。

覚書

覚書

メモ書きに「学校指定のポロシャツ、制服スカート」とある。なんのことかと首をひねって、こういう女の子を見かけたということだろうと判断する。

これをもとで(?)にイラストを書こうという算段だったのが、ぜんぜん手もつげず。

街で見かけた女性のファッション・コーディネートを書きなぐったメモがどこかにあるはずなんだけど、どこにいったんだか……。

『悪魔くん』

『悪魔くん』

……の新しいほう（といっても20年前）のアニメのオープニングとエンディングを某所で。一種の革命家、というか社会改良主義者ってことなのだろうか。それにしてもぜんぜん記憶ないしなあ（見ていたかどうかもわからない）。放映期間1989-1990年か。ムサシロードはおぼろげに（いや、けっこう）覚えてるんだけど。

Webでも見かけるような、ある対話

「君は自信たっぷりだね？」と総長は冷ややかにいった。

「ありますとも、たしかにあるつもりです」

「それで君は、この二人の死刑を望んでいる人々を非難する権利と目的が与えられた、とでもいうわけだね？」

「それを望んでいる人たちはいますが、それは、身分の高い少数の人たちなのです。こういうことは、世界中の人が知っています。私はそれを話しました。が、話したことを後悔してはいません」

「僕のこともいっているのかね？」

「ええっ？」

「君は僕を責めているのかね？」

「いいえ、あなたのことなんか申してはおりません」と教授はいった。「あなたは自責の念にかられていらっしゃるんですよ。あなたは感情を害されただけですが、この二人は今夜死ぬのです。いったいあなたは何回死んだことがおありですか？」

(ハワード・ファスト『死刑台のメロディ
—サッコとヴァンゼッティの受難—』藤川健夫訳、角川書店、昭和四十七年四月十五日初版発行、68-69頁より)

雑多なメモのバックアップ

他のクラスメイトを馬鹿にする主人公。
宇宙人と戦っている。
しかし実は他のクラスメイトも別の敵（地底人、異次元人）と戦っていた。
それに、戦うだけが価値観ではないのだ……。

目を閉じて扉を開けるとそこは異世界。

一時間の面接を一回するより、十五分の面接を三回するほうが、その人の「ブレ」がわかる。

内藤誼人 トリバタケハルノブ

江野木戸

イモス・ゴア タイトルネーミング ノースカロライナ大学

ビル・ジェンセン 60~80%の人が、「役立つ情報がどこかにあるはず」と思い込む。

固着 fixation

1が好きな2,3は1のアプローチに興味がない。2の妄想。将来1と2は結婚。しかし3が色っぽくなり、1を誘惑してくる。3をいじめる1,3、なんでなんで？

敵対組織の少女が主人公を好きになるとか。

大無駄使いも興味を絞るための勉強

ダググリッシュの変奏で魔法世界の殺人事件。地下鉄サリンのあとも被害者の人生が続く。

IllustStudioとPhotoshopElements、テンポラリをUSBメモリで？

.SG
「私はどこにでも出現する」
門はすこし自慢げに言った。
「強烈な自負、特異な才能、それに孤独や疎外感に呼び寄せられるんだ。あと、多少の気まぐれでね」
「体調不良の時もだろ」
取りすがりのメッセンジャーが門の中から現れると、そう言ってすぐに門の中に入っていった。
。「うん、まあそういうこともあるかな」
門は認めた。

.AVH
アンがカナダから来たことを指摘するホームズ。

アンの平手打ち。

あなた神様ね。
あたしのこと見て面白がってるんでしょう。
大っ嫌い！

去っていく。

.No Title

ハラペコと私

ハラペコ少年と幼馴染の少女

食べ物のことばかり。どっかにいい男はおらんものか。

(大幅に略)

デート帰り。あまり話がはずまない。通りすぎるハラペコ。たこ焼き10パック。

いい男はハラペコを勝手に誤解して去っていく。

「追わないでいいの？」

「ちょっとタイプ違ったから、こんなもんでしょ」

「そうか、男女交際も大変だなあ」とたこ焼きを差し出す。「これ食べる？」

なんと、ハラペコが食べ物をくれるというのか。

……って、1パックの半分かい！

割りばし一膳しかないからと真っ二つに折る。

.No Title

.No Title

"Well, well," said he, at last. "It seems a pity, but I have done what I could. I know every move of your game. You can do nothing before Monday. It has been a duel between you and me, Mr. Holmes. You hope to place me in the dock. I tell you that I will never stand in the dock. You hope to beat me. I tell you that you will never beat me. If you are clever enough to bring destruction upon me, rest assured that I shall do as much to you."

"You have paid me several compliments, Mr. Moriarty," said I. "Let me pay you one in return when I say that if I were assured of the former eventuality I would, in the interests of the public, cheerfully accept the latter."

"I can promise you the one, but not the other," he snarled, and so turned his rounded back upon me, and went peering and blinking out of the room.

「これは決闘なのだ、ホームズくん。君は私を法廷に立たせたいと思っている。だが、私は決して法廷には立たない。君は私を打ち負かそうとしている。だが、君は決して私を打ち負かすことはできない。君が私に破滅をもたらすほどの頭脳があるとうぬぼれるなら、私とてもそれを当然にできるのだということを理解したまえ」

「お褒めにあずかり恐縮です、モリアーティさん。どうか僕からもお返しさせてください。あなたが想定しておられるふたつの不幸のうち、前者が叶うというなら、世のため喜んで後者の運命にも従いましょう」

「私はその片方しかお約束できない。もう片方は絶対に無理だ」

付箋紙のバックアップ

(☒☒☒)っ

(☒☒☒)ん

(☒☒☒)フ

物語の中でただ殺されるだけの烏合の衆のなかに含まれる無名の個人にもそれなりの能力と人生とがあるはず、という話に関して。

"(・☒・)"

下方比較 (Downward comparison)

過去アニメの動画を見て

過去アニメの動画を見て

それがいかにも「子供のためのアニメ」であり、いまのアニメがまるで子供を無視しているという意見を目にした。

と、いうことは、過去作品を子供にあてがえばけっこう回るのでは……などと思った。「古典的名作がたくさんあるので新しい作品は必要ない」みたいな話になってしまうが。

はてなアイデアに

はてなアイデアに

リマインダメールがあったらなあということを要望しようとして忘れていた。

バットマンで

バットマンで

ふつうの覆面だと犯罪者が怖がらない（恐怖心を煽るためにコウモリの格好をした）という理由付けは前から聞いていたが、先日TASの劇場版『マスク・オブ・ファンタズム』を見て、そこでもそのようなエピソードが組み込まれているのを見るに、確かにこんな格好を好き好んでするような変質的クライムフォビアなんて、そりゃ怖いねえ、と思った。むしろサイコパスとか思わせておいたほうがいいわけだ。ジョーカーもびっくり。

それにしても、どうして父母がそんなことを望んでると思い込んだんだ？ ブルース？

ところで、「好」が三つ並んだ。

楽屋のなか

水上悟志の『惑星のさみだれ』最終回記念でOURS執筆陣が星さみを描くとかいう小冊子プレゼントをやってたのだけれども。それでいまふと思ったこと。

少女漫画や、成年向け漫画、あるいは同人誌とかで一枚絵を寄せ書きするとか、そういう内輪的なノリはけっこうある。

しかし、作家からすればあんがい「おまえらにおれのキャラクター（作品）のなにがわかるかー」とかいうふうに思うものなんじゃないかねえ。

パロディにされない権利

というのはあるだろうか。

著作権の経済的観点からすれば、海賊版による不正なコピーへの対抗措置はあるていど妥当かもしれないが、はたして二次創作はどうか。「ブランドイメージに乗っかっている」？

「批評の権利」というものはある。なら、「パロディ化する権利」というものもやはりあってしかるべきではないか。ヨーロッパの一部の国のように。

仮にパロディで逸失利益が生じるとしたら、それはどういうもの？ イメージの毀損？ でもそれは読者の問題でもあるな。「自分が好きなものを、第三者が好き勝手描くことによって嫌な思いをした」読者にこの権利を認めるのはちょっと。作者は傷つくかもしれない。といって作者に与えるにしてもちょっと。

そういう繊細な作者を考慮してパロディに対して厳格にすると、それよりそこから新たな表現の可能性が出るかもしれない、という文化的利益の想定のどちらを優先すべきかといえは……

単純にどちらが正しいというものではないし……

(結論未定)

diary

diary

妹と、10月開始アニメが不作、という話から、われわれの興味関心が離れたのか、アニメのほう
が離れていったのか、なんか「最近のテレビはつまらなくなった」と愚痴る老人みたい、という
話から、キミキスやアマガミのコミック化がいろいろあるようだが、という話から、電車男の漫
画家は原秀則版がよかったという話から、そもそもいろんな人が同じ話を書くならもっとドラ
スティックに作風が違う方がいいんじゃないのカイジとか、という話から、いやそれは（それこそ
が）二次創作同人の役目か、という話から、サムライルーパーの同人を天皇の娘である元内親
王がやってた、という話から、皇位継承順は今のところ愛子内親王ではなく秋篠宮の子のほうで
、ところでもし子供が天皇になったら「子供天皇」が内閣総理大臣を任命するのか、という話か
ら、現代の王族は即位年齢が遅くなっているが、そもそも天皇も退位できればいいのでは、あの
歳であんなに働かされて。今の皇太子なら働き盛りだし、という話をした。

でも皇太子妃がねえ。ミシェル・オバマが「ファーストレディは地獄」とか言ったそうだが。

宮号について

>現在、寛仁親王に後継者たる男子がないこと、寛仁親王が妃と共に高齢であり癌の治療を受けていることなどから、現行典範における将来の三笠宮家の絶家が懸念されている。（<http://ja.wikipedia.org/wiki/三笠宮>）

>現当主は正仁親王であるが、親王に子女は無いため将来の絶家が懸念されている。（<http://ja.wikipedia.org/wiki/常陸宮>）

>当主の憲仁親王が男子をもうけないまま2002年（平成14年）に薨去したため、現行の皇室典範においては、久子妃および、子の承子・典子・絢子の三女王の薨去、または婚姻による皇籍離脱をもって宮家が断絶することになる。（<http://ja.wikipedia.org/wiki/高円宮>）

おやおやおや

マヤ文明が予言した

――2012年の破滅ってのは、まさか、ブッシュを上回る逸材である（と言われている）ところのサラ・ペイリンが大統領に……

いやいやいやありえないよね。

10月開始アニメが不作

というようなことを <http://textt.net/islecape/20100811141543/33> に書いたけど颯爽登場銀河美少年は見ている。

でも題名が思い出せない。

銀河美少年が強烈すぎて。なぜこれをタイトルにしなかったのか。

F2のニュースから

フランスの労働組合がデモを行ない、主催者発表で330,000人を動員。でも警察発表は89,000人。

民間調査によると、80,000人（コンピュータによる自動計測）、78,000人（目視による計測）だったそう。

そんなもんかな。

事細かに

事細かに

キーボードにあわせた様々なサイズのキーボードカバーがあるが、それよりも、キーボード自体をどうにかしようという発想はないのだろうか……

メーカー直販サイトでもキーボードカバーがオプションになっているのを見てふと。

memo

「なんで堤真一は暗黒面に落ちたのかねえ。あれかな、毎週録画していたアニメを一話撮りそこねたらもうどうでもよくなってしまふ、みたいなの。じつは正義を貫くために堕ちたフリをしてました的なオチは、ここではやめてほしいかなあ」

なんで首相狙撃という格好のネタがあるのにメディアの誰ひとりいないのか。うまくすればスキャンダルも聞けたのに。百歩譲って講堂は他のSPに阻まれたということ。あれはSPの話であってメディアの話ではない。SPがものごとを解決する話であって、山岡士郎がものごとを食べ物で解決する話ではない。ベイブレードの世界に爆丸は出てこない。

あと、岡田准一が「顔が濃い」で済ませられるとか、あの世界の美的感覚はちとおかしい。

「美の壺ディベア回で登場したヨーロッパとアジアのハーフっぽい7、8歳くらいの女の子が可愛かった」「世界ふれあい街歩きコンヤ回に出てきたサッカーボールで遊ぶ11、2歳くらいの女の子が可愛かった」「感想それだけかよ」

美の壺を見ていたとき、「パディントンってぬいぐるみじゃないの？」と言ったら怒られた。ふーむ。ぬいぐるみはプーさん？

pixiviathan

IT goes yet further, imitating that rational and most excellent work of Nature, Man. For by IT is created that great LEVIATHAN called a Illust-Community, or SNS for painters, (in a term pixiv) which is but an VIRTUAL PERSON.

——「それ」はさらに進化を極め、自然が生み出した合理的かつ最優秀の作品である「人間」を模倣する。すなわち「それ」によって創造される、イラストコミュニティあるいはお絵描きSNS（専門用語ではpixiv）と呼ばれる巨大な「リヴァイアサン」こそ、仮想人間なのだ——LEVATHAN by Thomas Hobbes（ウソ）

メモがき書き起こし

メモがき書き起こし

アニメ化されたことももう忘れられたろうとか思って『もっけ』の7、8、9巻を買ったのは僕です。しかしよく考えたら2巻と3巻を買ってなかった。

帯が表紙と一体化したデザインの本があるが、あれはデザインの墮落だと僕などは思う。そういえば

ここ数年のノーベル化学賞で、「日本人が受賞」と言っただけは科学教育の重要性が叫ばれることが多いが、大江健三郎がノーベル賞を取ったときは何が叫ばれていただろうか……まあ、国力の衰退とかそういう事を考える人からすれば、そういう発想になるのもまあ。

temp

temp

「ある表現は別の誰かを傷つけることがあるが、それでも表現の自由を制限することによって起きるおそれのある事態に比べれば、その少数者は『自由な状態』を甘受せざるをえない」というような「表現の自由」至上主義的立場があるが、それとは別に「ある表現」を愛好する人の一部が被差別意識のような感覚を募らせているらしい。その人たちは、自分の愛好する表現が別の人に対する差別意識を含んでいることを知ってかしらるか、自分の人格を攻撃されているような受け止め方をして反発し、あまり内省の方向に向かわない。ある意味ではその少数者が攻撃されることも『表現において自由な状態』ではある。もちろんそれに対して抗議の声を上げることはあっていい。だが、この状態は自体の打開には寄与しないように思う。

(問題はここで二者対立でなく三者対立になっているというところか)

あとでつけたし

その「ある表現」について僕は若干否定的だが「見ることを強制される」ようなことがないかぎりあっていいと考える。というか規制されるべきではない。緩やかなゾーニング論？ しかし規制派・反規制派が100%の勝利を求めるような状況になっているのでなんとも。

妹が帰ってきた

妹が帰ってきた

「おみやげは？」

「ないよ」

「それは？」

「漫画」

「ふーん、あれ、また○○○○○○○？」

「うん」

「そんなに○○○○○○○が好きなの？」

「うん」

「兄より？」

「うん」

「うわああああん！」

洗い物をしながら

「○○○○○○○は食器を洗わないよ」

「うん」

「○○○○○○○は料理もつくらないよ」

「うん」

「それでも○○○○○○○が好きなの？」

「うん」

「兄より？」

「うん」

「うわああああん！」

今年もあと半月である

身辺雑記

「絵はうまくなっているのだが、あまり好みではなくなっていく」状態のことを「桑田二郎化」と呼ぶことにした。

母「『タメ口』って知ったのはここ最近。十年くらい」
妹「十年かよ！」

娘を後部座席に乗せた自転車の母を追う8、9歳の男の子。あれは虐待ではないだろうな……

客同士のトラブルで3分遅れた東西線で、忘れ物を探している、と停車させて駅員が見まわったり。

身辺雑記

妹がDSを買った。前世紀以来、我が家でながらく「最新ハード」であったドリームキャストが、ついにその座を明け渡したわけである。（というか、21世紀のゲームハードを初めて購入したということ？）

で、ソフトはなにを買ったのかと聞けば、いまさら『流星のロックマン』というではないか。

……

持っているのに……ロックマンシリーズのソフトはハードがなくてもあらかた持っているのに……（Wiiウェアの9と10を除く）

習作

辺境の女神、文化人類学者、魔法使いにして賞金稼ぎのアネスティア・リムルスを主人公とする長編小説の冒頭部（抄・2003～4）

凍えるような冷気が身に染みる。

暗がりのなか、ほんのわずかな光にもアネスティアの息は白くきらめいた。

痛いほどの静寂。視線の先には巨大な怪物が肉を貪り喰らう音だけが響いている。

やはりせめてコートを羽織ってくるべきだった。あの怪物、どうせこちらのいうことに聞く耳など持たないだろうが、舐められるのも癪だ。アネスティアは寒さに声を震わせないように注意を払った。

「さあランチは終わり。もう逃さないからね！」

寒さのことで頭がいっぱいだったせいだろうが、わりとお定まりなセリフだ。もう少し詩的な事をいえる舌が欲しい。

遺伝子工学の成果になる四つ目の六本足がアネスティアを認めた。奇怪で醜悪で凶暴そうな顔立ちが、熱く火照った口から肉汁と鮮血とを滴らせて鋭い歯をむく。

威嚇している。

「おいアネス、俺を使えよ！ 早く終わらせようぜ。こんな生意気な奴、マジ光速で極楽行きだぜ」

多目的光線銃のロナルドが不敵な笑みを浮かべた。もちろん光線銃に顔などないが、声の調子でわかるのだ。

「でも、あなたの耐用環境はマイナス10度から40度まででしょ」アネスティアは腰のホルスターの中でぶつくさいう相棒を軽く叩き、言い含めるようにした。「保証期間終わってるんだから、張り切りすぎてショートして部品交換とか冗談じゃないわ」

怪物が今までかじりついていた無残な肉塊を払いのけた。態度からは十分満腹している様子がかがえた。前ぶれなく、そして反動なしに軽々と飛ぶ。

自分に襲い来るものと油断なく身構えていたアネスティアは、かえって虚をつかれた。アネスティアを飛び越える勢いだ。余計な争いは避ける心づもりらしい。

実に賢い。

唱術の短縮省略にも限界があるが、慌てる必要はない。飾り気なく爪を切りそろえた指でリストコムをひとなで。バックポーチから取り出した〈素材〉の入ったポーションを地面に投げつけ、たたき割って解放する。

魔法が発動した。

この怪物のために特別にあつらえたものなので、汎用性はない。特許が取れるほど高等な代物でもない。怪物の特殊な脳神経系と体組織構成とを把握するのには多少骨が折れた。シミュレーションにも手間取った。コーヒーと詩集のひとつときを我慢しての、二時間に及ぶ努力の結晶。

効果は抜群だ。怪物は着地したあと、再び跳躍しようとして足を整えるように揃えたところで一瞬静止し、それから静かに倒れた。

「やったぜ、ザマーミロい！」ロニーが快哉を叫ぶ。

「もういいですよ」アネスティアは、ほっとしながらリストコムの通信機能で任務の終了を告げた。

照明のない巨大な冷凍庫の半開きの扉から、つるつるの禿頭がおそろおそろのぞいた。

肉屋のおじさんの頭だ。

街でとてもおしゃれに気を使っている人を見

街でとてもおしゃれに気を使っている人を見かけた。

あまりにも気を使い過ぎてると感じるくらいだった。よくない。

しかし考えてみると、交際相手を見た目で選ぶとすれば「あるていど没個性的な範囲のなかで、魅力的に見える」ような人を選ぶ傾向がないだろうか、人間心理として。つまり「無難のなかで一番良いもの」というような、どこことなく矛盾した感じの？